### げんきが だいすき



豆まきをしたり、大きな恵方巻を食べたりしているぶたさんたち。「鬼は外、 福は内」の元気な声が聞こえてきそうですね。裏表紙では、節分でつかう物 や食べる物を紹介しています。「恵方巻きを食べたことはある?」「鬼はいわ しのにおいが苦手なんだね」などと話し、興味を引きだしてください。



# こまっている こが いたら…



小さい子との関わりをとおして、自分の成長を感じましょう。



「泣いている小さい子を見かけたら、 どうしたらいいのかな?」と尋ねてみ ましょう。泣いているぽこちゃんに、 にゃんたくんたちはどんなことばをか けるのか、みんなで考えましょう。

声をかけてもらったぽこちゃんの表情が 変わったことに注目し、「どうして泣きや んだのかな?」と質問してみましょう。 「にゃんたくんたち、やさしく声をかけて あげたね」「手をつないでいるね」と話し、 ふたりの行動に気づかせてください。





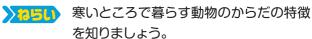


やさしくしてもらって、うれしそうなぽこちゃん に着目してください。「ぽこちゃんは、どんな気持 ちかな?」「にゃんたくんたち、頼もしいね」などと 伝え、自分たちがお兄さん、お姉さんとしてどん なことができるか話し合ってもよいですね。



# さむくても げんき!





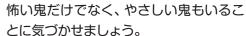


北極に暮らすしろくまと、ほかのくまで はどんな違いがあるか気づかせましょう。 寒いところに白い動物が多いのは、氷や 雪の背景に紛れられるからだと話してあ げてもよいですね。

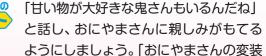


## おにやまさんの ドーナツ









が取れちゃったら、みんなはどうする? | 「ドーナツを食べてみたい?」などと尋ね、

お話の世界を楽しんでください。



# 「キンダーブック1」を 保育にご活用ください!

# **絵本をつかった指導計**[



### **X** コーナー

### ●● 子どもが経験すること

- 小さな子が困っていた ら、どうするか考える。
- どんなふうに声をかけ るとよいか発表する。

## ●「泣いていたり、困っていたりする小さい子がいたら、どう

したらいいかな?」と尋ねる。

保育者の配慮

- お兄さん、お姉さんからやさしくしてもらったことがあるか、 どんな気持ちだったか話す。
- 小さい子にはどんなことばをかけたらよいか伝え合う。
- やさしい気持ちをほめ、成長を感じさせる。



「こまっている

こが いたら…」

- 「なにを つかって たべる? |
- ●食事に合わせて、食具 を変えることを知る。
- 何をつかうと食べやす いか、メニューごとに 考える。
- いろいろな種類の食具があることを知らせる。
- ●料理によって食具を変えると食べやすくなることを伝える。
- ●それぞれの料理で「どれをつかうかな?」とクイズにしてみる。
- ●手で食べたほうが食べやすい物もあることを伝える。



▶ 5領域

人間関係

| 言葉|

表現

